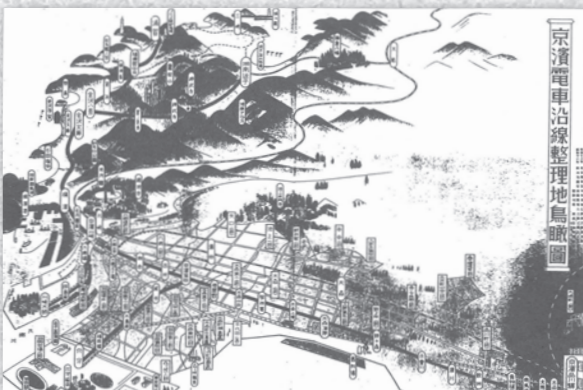


開発当時の常盤台住宅地



京浜電鉄沿線の整理事業

《本書の特長》

- 日本の郊外、とりわけ東京圏の郊外住宅地の変遷を辿るうえで最初に読むべき基本文献を全2巻に翻刻収録。翻刻ゆえに読みやすく、文献を個別に渉猟する手間がかからない。
- 戦前開発された田園調布、成城学園から、戦後の多摩ニュータウン、東急田園都市、所沢ニュータウン、千葉ニュータウンまで、一都三県にまたがる主な団地・ニュータウンを網羅。
- 東京近郊大都市圏のみならず、札幌、仙台、名古屋、大阪、神戸、広島、福岡など、これからの地方都市開発のモデル事例としても参照できる。
- 住宅リノベーション、団地・ニュータウン再生といった今日の問題を考える際に参考となるヒントが詰まった歴史資料。
- 鉄道会社・信託会社主導の宅地開発、都市計画、観光地開発の歴史が、個別の事例とともに把握できる。土地買収・分譲・相続までの流れも明記。住民の人口の流れ、職業、家族構成等も追うことができる。
- 全2巻を通読することにより、昭和とはいかなる時代だったのかについて、都市文化的な観点から通時的に検証可能となる。
- 文献の本文のみならず、図版資料も可能な限り復刻収録。豊富な図版や調査データにより、視覚的にも理解できる。
- 各巻の巻頭には、編者による文献解題を収録。

収録予定資料

東京・戦前編

1 戦前戦後郊外開発史

『帝都と近郊―都市及村落の研究』(小田内通敏、大倉研究所、1918年)／『東京市域拡張史』(東京市役所、1934年)／『現代大都市』(奥井復太郎、有斐閣、1940年)／『日本地理大系』第3巻 大東京篇(改造社、1930年)／『日本地理風俗大系』第2巻 大東京(新光社、1931年)／『東京の地域研究』(江波戸昭、大明堂、1987年)／『戦前の信託会社による宅地開発について』(三井信託会社の場合)(加藤仁美著・第1住宅建設協会編、第1住宅建設協会、1989年)／『郊外の風景』(江戸から東京へ)『樋口忠彦教育出版、2000年』

2 郊外住宅地

①田園調布『東京急行電鉄50年史』(東京急行電鉄社史編集委員会、1973年)／『郷土史』田園調布(社団法人田園調布会、中央公論事業出版、2000年)／『大田区の近代建築』住宅編2(大田区教育委員会、1992年)／『ミニニエ』59 まちづくりの実験(大方洞一郎、地域社会研究所、1980年)／『成城学園』(家とまちなみ)41号、42号、酒井憲一、住宅生産振興財団、2000年)③洗足『大田区史』下巻(大田区、1996年)／『世代交代からみた21世紀の郊外住宅地問題の研究』戦前及び戦後の郊外住宅地の姿と将来展望(日本住宅総合センター、1985年)④大森・山王・馬込『大田区の近代建築』住宅編1(大田区教育委員会、1991年)⑤桜新町『ふるさと世田谷を語る』深沢、駒沢三―五丁目・新町・桜新町(世田谷区総務部文化課文化行政係、1992年)⑥海軍村『世田谷37号世田谷区誌研究会、1985年』／『世田谷の住居』その歴史とアムニエリ調査報告書(世田谷区住宅史研究会、世田谷区建築部住環境対策室、1991年)⑦目白文化村『目白文化村に関する総合的研究』(住総研、1988年)／『目白文化村』(野田正穂・中島明子編、日本経済評論社、1991年)⑧国立『国立市史』下巻(国立市、1990年)／『学園都市開発と幻の鉄道』激動の時代に生まれた国立大学町(くにたち郷土文化館、くにたち文化・スポーツ振興財団、2010年)⑨常盤台『板橋区史』通史編 下巻(板橋区、1999年)／『東武鉄道百年史』(東武鉄道、1998年)／『常盤台住宅物語』(板橋区教育委員会、1999年)

3 23区

①渋谷区『特別展 住まいからみた近・現代の渋谷』(郊外生活から都市生活へ)(渋谷区郷土博物館・文学館、2007年)②品川区『品川区史』通史編 下巻(品川区、1974年)③中野区『中野区史』昭和編(中野区、1971年)④世田谷区『世田谷近現代史』(世田谷区、1976年)／『世田谷まちなみ形成史』(世田谷区街並形成史研究会、世田谷区都市整備部都市計画課、1992年)⑤杉並区『新杉並区史』下巻(杉並区都市史研究会、1982年)／『井荻町土地画整理の研究』戦前期東京郊外の形成事例として(高見澤邦郎、南風舎、2006年)⑥大田区『大田区の近代建築』住宅編2(大田区教育委員会、1992年)／『大田区史』下巻(大田区、1996年)／『大田区の近代建築』住宅編(大田区教育委員会、1992年)⑦三多摩、神奈川、埼玉

4 三多摩、神奈川、埼玉

①東村山市『東村山市史研究』第4号(野田正穂、東村山市、1995年)②小平市『小平市史』近現代編(小平市、2013年)③横浜市『横浜市史』港北区通史編(港北区役所、1986年)④藤沢市『藤沢市史』第六巻 通史編(藤沢市役所、1978年)⑤沿線広告資料『地域史』江戸東京(奥原哲志、岩田書院、2008年)／『武蔵野の理想郷』(佐々次編、東京土地住宅、1925年)／『京浜遊覧案内』(運流水編著、京浜電気鉄道、1910年)

5 論文など

山口廣『郊外住宅の100年』(田園と住まい展―世田谷に見る郊外住宅の歩み(世田谷美術館、1989年)／内田青蔵『住宅作家の誕生』(田園と住まい展―世田谷に

東京・戦後編

1 総説

『第四山の手ゾーン』(〇〇倍に拡大した東京西南に「ライフスタイル・文化のインフラ」が移動する「アークロス」1986年5月号(ハルコ、1986年)／『東京の宅地形成史』(山の手西進(長谷川徳之輔)住まいの図書館出版局、1988年)

2 多摩ニュータウン

『多摩ニュータウン開発事業誌』通史編(都市再生機構東日本支社多摩事業本部、2006年)／『多摩市史』通史編二 近現代(多摩市、1999年)／『稲城市史』下巻(稲城市、1991年)／『企画展 多摩ニュータウン開発の軌跡』(巨大な実験都市)の誕生と変容(バルテン多摩、1998年)／『これぞ人間試験場である』多摩新市私論(岡崎、たいまつ社、1974年)／『オール・ヒストリー 多摩ニュータウン』(横倉三三、中央大学出版部、2010年)

3 東急多摩田園都市

『多摩田園都市』開業35年の記録(東京急行電鉄、1988年)／『東武電鉄記録写真集』(東武電鉄、1973年)

4 論文など

『新しき庶民ダンチ族』(アパート住いの暮らしの「手帖」週刊朝日)1958年7月20日号／『上田篤』(賞しき日本とその暮らし)朝日新聞1973年1月3日(大都市におけるニュータウンの居住形態と生活環境に関する研究(国民生活センター、1974年)／『住まいのすべて』(京王帝都電鉄、1967年)

5 東京部

『板橋区史』通史編 下巻(板橋区、1999年)／『三鷹市史』(三鷹市、1970年)／『小金井市誌』地理編(小金井市、1968年)／『町田市史』下巻(町田市、1976年)／『団地建設と市民生活』(団地白書)(町田市、1970年)／『日野市史』通史編四 近代(日野市史編さん委員会、1998年)／『保谷市史』通史編3 近現代(保谷市史編さん委員会、1989年)／『武蔵村山市史』通史編 下巻(武蔵村山市、2003年)／『東村山市史研究』第13号(野田正穂、東村山市、2004年)

6 埼玉県

『新編埼玉県史』通史編7 現代(埼玉県、1991年)／『浦和市史』通史編IV(浦和市、2001年)／『川口市史』通史編 下巻(川口市、1988年)／『所沢市史』下(所沢市、1992年)／『日本新都市開発株式会社』社史 昭和59年版(日本新都市開発、1984年)

7 千葉県

『千葉県の歴史』通史編 近現代(千葉県史料研究財団編、千葉県、2009年)／『新成電鉄五十年史』(下総台地のパイオニアとして)新成電鉄、1997年)／『千葉県の歴史』資料編 近現代(社会・教育・文化3)千葉県史料研究財団編、千葉県、2007年)／『常盤平団地40周年記念写真集』常盤平団地40年の歩み(中込卓実編、常盤平団地40周年記念事業実行委員会、2000年)／『昭和の松戸』(渡邊幸三郎、尚書房出版、2005年)／『千葉県の歴史』別冊 地誌1 総論(千葉県史料研究財団編、千葉県、1996年)／『京成電鉄五十五年史』(京成電鉄、1967年)／『昭和のモダン住宅』八千代のテラスハウス(テラスハウスと共に歩んだ家族の記録(八千代市立郷土博物館、2011年)

8 神奈川県

『横浜市史II』(横浜市、2003年)／『京浜急行百年史』(京浜急行電鉄、1999年)／『川崎市史』通史編 4上 現代(行政・社会)(川崎市、1997年)／『相模原市史』現代テーマ編 軍部・基地そして都市化(浜田弘明、相模原市、2014年)

*内容は変更となる場合がございます。

昭和という時代が「郊外」をつくった

日本の郊外を研究するうえで不可欠となる貴重な文献、一次資料を一挙翻刻集成し、編者による解題を付した、本邦初の決定版！



昭和初年碓成城学園住宅整理地平面図



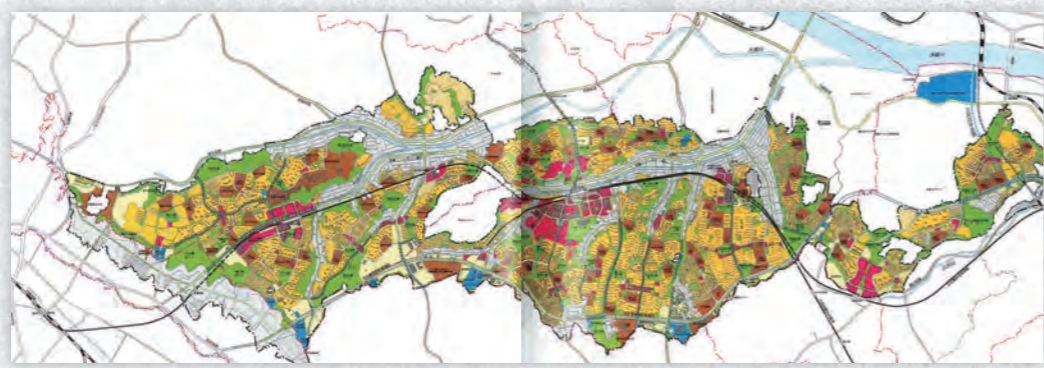
「東京横浜、目黒蒲田電車沿線案内」



昭和7年当時の多摩川台(田園調布)住宅地



海軍村



多摩ニュータウン基本計画図



同潤会赤羽住宅地



新所沢団地(昭和39年頃)



「国立土地分割売出し」の広告

編者 **三浦展**(みうら あつし)
社会デザイン研究者。1958年新潟県生まれ。一橋大学社会学部卒業。三菱総研を経て、カルチャースタディーズ研究所設立。著書に「下流社会」「東京は郊外から消えてゆく!」「家族」と「幸福」の戦後史」「ファスト風土化する日本」「奇跡の団地 阿佐ヶ谷住宅」「第四の消費」「中央線がなかったら」「東京高級住宅地探訪」「昭和「娯楽の殿堂」の時代」「郊外・原発・家族」など多数。



日本住宅公団常盤平団地